

放送局のちから 一覧

平成 25 年度

北海道

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
札幌	① 道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	○全国放送や地域放送で、北海道の魅力を発信するなど、地域社会の未来づくりを応援します。 ○いかなる災害時にも対応できるよう、放送設備や体制の強化を進めるとともに、地域の安全・安心に役立つ、信頼できる情報を伝えます。 ○より多くのおみなさまに見ていただける番組の開発などに取り組み、地域の視聴者に身近な放送局となります。 ○道内7局が一体となった業務運営をさらに推進し、地域サービスの向上を実現します。	1 2
	② 地域の視聴者のみなさまとのきずなをいっそう深め、受信料の公平負担に向けて全力で取り組みます。	○イベントやホームページなど様々な形で、視聴者のみなさまとのコミュニケーションをいっそう深めていきます。 ○新たな難視対策や混信対策など、地上デジタル放送の受信環境整備に取り組みます。 ○受信料制度への理解促進と効率的な営業活動の推進により、受信料の公平負担を徹底します。	2 3 4-②
函館	① 道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	◆全国放送や地域放送で、北海道の魅力を発信するなど、地域社会の未来づくりを応援します。 ◆いかなる災害時にも対応できるよう、放送設備や体制の強化を進めるとともに、地域の安全・安心に役立つ、信頼できる情報を伝えます。 ◆より多くのおみなさまに見ていただける番組の開発などに取り組み、地域の視聴者に身近な放送局となります。 ◆道内7局が一体となった業務運営をさらに推進し、地域サービスの向上を実現します。	1 2
	② 3か年経営計画の2年目を迎え、道南の地域のおみなさまに愛され支えられてきた放送局として ・安全・安心を守る公共放送の機能強化を進めます。 ・世界に通用する質の高い番組や地域放送を充実します。 ・公開放送やイベントを通じて、函館局の存在感を高め、公共放送のさらなる信頼向上に取り組みます。	◆津波による浸水に備え、放送設備の機能強化や緊急報道体制の充実を図ります。 ◆北海道新幹線や大間原発など、観光・産業・経済などの地域の課題について、全道・全国に発信します。 ◆地上デジタル放送の受信環境整備に取り組みます。 ◆公開放送やイベントなどの実施に積極的に取り組み、公共放送の理解促進と受信料の公平負担を推進します。 ◆コンプライアンスを徹底し活力ある職場づくりに取り組みます。	1 2 3 4-② 4-③
旭川	① 道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	○あらゆる災害に備え、地域の「安全・安心の情報発信拠点」としての機能を強化します。 ○番組やニュースの発信を通して、地域の「未来づくり」に貢献します。 ○道内局と一体となった業務運営をいっそう進め、サービスの向上に努めます。	1 2 4-①
	② 地域とあゆんだ80年～つなげよう未来へ～ 開局80周年の歴史をふまえ、地域のおみなさまとの絆をいっそう深めるとともに、NHKへの信頼を高めます。	○地元密着の放送や多彩なイベントを展開して地域とのつながりを深め、放送局の存在感を高めます。 ○効率的な事業運営に努めるとともに、受信料の公平負担に全力を尽くします。 ○よりよい職場環境作りを進めるとともに、コンプライアンスの徹底に努めます。	2 4-② 4-③
帯広	① 道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	・農業・新エネルギーなど十勝が直面する大きな変革をしっかりと見つけ、地域の課題や新たな動きを発信していきます。 ・安全・安心を守る放送局の機能を整備し、緊急報道や防災・減災の意識を高める報道に力を注ぎます。 ・地域を応援するキャンペーンを積極的に展開し、地域のおみなさまにより親しまれる放送局を目指します。	1 2
	② もっと身近な放送局をめざして「むすぶ つながる とかちの輪」の活動をさらに進めます。 地域の視聴者のみなさまとの絆をいっそう深め、受信料の公平負担に向けて全力で取り組みます。	・ふれあい活動やイベント、ホームページ等を通じて、視聴者のみなさまとの絆を深め、独自のふれあい指数で17万トカチンを目指します。 ・地上テレビ放送受信の恒久対策や難視対応を確実に遂行するとともに、放送の安定確保に努めます。 ・道内キャンペーンや、十勝でのイベント・番組を通して、受信料制度への理解促進と公平負担に取り組みます。 ・視聴者のみなさまの視点に立ち、活力ある職場づくりに努めます。	2 3 4-② 4-③
釧路	① 道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	◆釧路・根室地方の想定される災害に対する防災・減災報道をより一層充実させるとともに、放送局機能強化および緊急報道体制の整備を進め、地域の安全・安心を守ります。 ◆世界遺産知床を中心とした自然、北方領土や人口減少、漁業・農業問題など、地域が抱える課題に真正面から取り組み、解決の糸口を探ります。	1 2
	② 「釧路・根室の元気を応援します」、 職員一同が釧路・根室の皆様方の元気応援隊として地域放送やイベント、視聴者サービスなどに取り組みます。	◆視聴者の皆様と一体となれるイベントや公開番組等を充実させ、地域放送局としての親近感や存在感を高めます。 ◆完全デジタル移行後の課題対策を推進します。 ◆受信料制度の理解促進と受信料の公平負担の徹底に取り組みます。 ◆「NHK倫理・行動憲章」、「行動指針」を順守し、視聴者の皆様からの信頼向上を図ります。	2 3 4-① 4-② 4-③

北海道

放送局		目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
北見	①	道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆オホーツク地域の自然や食、人々の営み、ソチ五輪へのスポーツ動向など、地域の魅力を全道・全国に発信します。 ◆過疎化や高齢化、医療、農業、新エネルギー開発などオホーツク地域が抱える課題に真正面から取り組みます。 ◆迅速・的確な緊急報道や防災意識を高める放送など、放送機能を強化し、地域の安全・安心を守ります。 	1 2
	②	地域の発展につながる視聴者サービスの充実をはかり、オホーツクエリア唯一の放送局としての存在感を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆公開番組やイベント、地域とのふれあい活動などを効果的に展開し、地域における放送局の存在感と親近感を高めます。 ◆テレビの完全デジタル化移行後の課題に引き続き取り組みます。 ◆受信料制度への理解促進と効率的な営業活動により、受信料の公平負担の徹底に取り組みます。 ◆コンプライアンスの遵守と倫理観の醸成をはかり、信頼の向上に努めます。 	2 3 4-① 4-② 4-③
室蘭	①	道内7局が連携して、地域の視聴者の信頼と期待に応えます。 地域社会を応援するキャンペーンを展開して、地域の拠点としての役割を果たすとともに、安全・安心を守る公共放送の機能を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域の経済や文化・スポーツの動向を広く発信して、活性化や振興に貢献します。 ◇いきいきと暮らす人びとや次代を担うたくましい若者を応援していきます。 ◇地域の人びとの安全と安心に役立つ情報発信と放送機能の整備・充実に努めます。 	1 2 3
	②	地域のみなさまとの結びつきを深める放送・サービスを充実させるとともに、受信料の公平負担に向けた取り組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇公開番組やイベントを積極的に開催して、地域のみなさまとの結びつきを深めます。 ◇受信料制度への理解促進と効率的な営業活動の推進により、受信料の公平負担徹底に努めます。 ◇活力ある職場環境づくりとコンプライアンスの徹底に努めます。 	2 4-① 4-② 4-③

東北

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
仙台	① 地域とともに東日本大震災からの復興に全力を尽くします。	<ul style="list-style-type: none"> ◆緊急報道をさらに強化するとともに、大震災からの復興に向けた動きや課題をきめ細かく伝えます ◆スポーツやドラマを通じて被災地に元気を届け、復興の力になる放送イベントを積極的に実施します ◆災害報道の基盤を整備し、より良い放送のために技術力を結集します ◆被災世帯への受信料対応を丁寧に進めるとともに、公平負担に取り組みます 	1 2 4-① 4-②
秋田	① 「つながる。伝える。」 視聴者とのつながりを深めながら、必要とされる情報を的確に伝え、県民により親しまれより信頼される放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ◆午後6時台の「ニュースこまち」をさらに充実させるとともに、秋田を見つめ直し、未来につながる多彩な番組で、秋田の“底力”を発信します。 ◆県民の安全・安心を守るため、いかなる災害時でも正確で迅速、そして、きめ細かな情報を提供します。 ◆県内各市町村と連携し、地域を活性化する番組やイベントなどを実施します。 ◆受信料の支払率向上と公平負担の徹底に取り組みます。 	1 2 4-① 4-② 4-③
山形	① 「わたしたち まるごとやまがた応援隊！」 ～地域とともに歩む放送局～	<ul style="list-style-type: none"> ◆東日本大震災からの復興を支援するとともに地域の安全・安心を守るため緊急報道・防災報道とそれのための体制強化に全力を尽くします。 ◆魅力ある地域の「宝」を大切にしながら農業などの課題を深く掘り下げ、あらゆる手段で発信し、地域が元気になるように全力を尽くします。 ◆視聴者・地域との絆を深める活動をより推し進めるとともに受信料の公平負担に全力を尽くします。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③
盛岡	① 東日本大震災からの復興を支援し、岩手県民にとって有益で満足度の高い放送を、確実かつタイムリーに出していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆震災関連のニュースや番組を継続して発信します。 ◆夕方6時台のニュース情報番組と、月に1回程度の県域番組を軸に、質の高い放送につとめます。 ◆正確で迅速な緊急報道を行います。 ◆視聴者にとって有益な生活情報を提供します。 ◆震災を風化させないための番組を制作します。 ◆新たな難視の恒久対策を早期に完成させます。 	1 2 3 4-① 4-③
	② 震災を教訓にした大災害への備えを充実させ、これを日々の業務の中で実践していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆業務の優先順位を明確にさせながら、大災害に備える体制を効率的に構築します。 ◆ラジオやツイッター、データ放送、ホームページ等の機能強化を図り、災害時に充実したライフライン情報を提供できるようにします。 	1 2 3 4-①
	③ 被災県の放送局として適切に地域貢献しながら、受信料制度に対する理解を深めてもらいます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆被災者が望む復興支援のための事業を行います。 ◆放送などを通じて地域の文化振興の一翼を担います。 ◆放送と連携した810活動を推進します。 ◆25年度上半期の連続テレビ小説「あまちゃん」を活用しながら、地域に貢献します。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③
福島	① 震災と原発事故に伴う様々な課題に向き合い、正確な情報を発信し、福島県民とともに復興に全力で取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の課題や復興に取り組む番組を制作し放送します。 ◆復興支援の番組やイベントを実施し、福島の元気な姿を全国発信します。 ◆ホームページを充実し、避難者に福島の情報を伝えます。 ◆大河ドラマ「八重の桜」の広報活動を展開します。 ◆デジタル放送移行後の各種課題を着実に実施します。 ◆適切な営業活動の展開と業績の確保を図ります。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③

東北

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
青 森	① 青森県の「安全・安心の情報発信拠点」となるよう機能を強化し、地域の防災や震災からの復興に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> ◆震災の教訓を踏まえ防災や復興に役立つニュース・番組を制作 ◆放送網設備や非常用電源設備の強化 ◆地域と連携した防災・災害情報の多角的な提供 ◆被災地はじめ地域を元気づけるイベントの実施 	1 2
	② 視聴者の多様なニーズに対応した放送・サービスを充実させ、地域の活性化に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> ◆視聴者がいま知りたい情報を正確・迅速に提供 ◆青森県の課題解決に向け提言 ◆青森局のプラットフォーム『あつふるワイド』の充実と支持拡大 ◆祭りや自然、文化など多彩な青森の魅力を発信 ◆データ放送、インターネットを通じた情報発信の充実 	2 3
	③ 効率的な地域放送局の運営を行うとともに、視聴者とNHKの結びつきを強化する	<ul style="list-style-type: none"> ◆四半期業務報告等を通じた計画的な業務推進 ◆番組やイベントなど様々な機会を通じた視聴者とのつながり強化 ◆番組と連動した効果的な広報活動の推進 ◆環境や省エネを意識した業務の遂行 ◆受信料制度の理解促進と効率的な営業業務の推進で公平負担を促進 	4-① 4-② 4-③

関東甲信越

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
長野	① 長野県民の暮らしを守る放送・サービスに全力を尽くします	<ul style="list-style-type: none"> ▼災害報道・緊急報道に全力を挙げて取り組みます ▼防災・減災に役立つ情報発信や関連番組の制作を進めます ▼長野県の課題にしっかりと向き合い深く掘り下げた報道に取り組むとともに暮らしに役立つ情報の発信に努めます ▼災害関連のデータ放送やホームページの充実を図ります ▼大地震で被災した栄村の復興を支援する報道に取り組みます 	1 2 3
	② 信州の魅力を発掘・発信し、NHKの取り組みに対する理解促進をはかります	<ul style="list-style-type: none"> ▼地域発ドラマや情報番組、データ放送やインターネットを活用したサービス、イベントなどを通して信州の魅力を発掘・発信に取り組みます ▼スポーツ関連の情報発信を充実し地域の元気を応援します ▼イベントや公開番組に参加した方の満足度向上とNHKへの理解促進に取り組めます ▼全局体制で業績確保に向けた取り組みを充実させます ▼業務の見直しをすすめ効率的な業務運営に努めます 	1 2 3 4-① 4-② 4-③
新潟	① 新潟県と新潟の皆さんの「安心と安全を守る情報拠点」の役割を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> ▼地震や大雨・大雪などの災害報道に組織をあげて取り組み、被害の拡大を防ぐ「減災」を目指します。 ▼データ放送やホームページなど様々な媒体をフル活用して、きめ細かな情報提供につとめます。 ▼中越地震や中越沖地震、新潟・福島豪雨など、新潟を襲った災害を検証し、防災に役立つ番組や企画を伝えます。 	1 2
	② 東日本大震災の被災者を支援します。原子力発電所にかかわる最新情報や、福島第一原発の事故が人々の暮らしに与える影響について、きめ細かな情報を伝えていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ▼新潟に避難を続けている東日本大震災の被災者に寄り添い、支援する情報を提供します。 ▼柏崎刈羽原発をめぐる最新の情報を伝え、福島第一原発の事故が人びとの生活に与える影響について、きめ細かく取材し、情報発信していきます。 	1 2
	③ 新潟の魅力を再発見し、県民の皆さんだけでなく、首都圏や全国に発信します。 「にいがた魂」をスローガンに、新潟を元気にする放送局となります。	<ul style="list-style-type: none"> ▼地域の魅力を発掘につとめ、地域で奮闘する人たちを取り上げて、「地域の応援団」をつとめます。 ▼地域のスポーツ振興につながる放送を行います。 ▼地域が抱える課題を掘り起こし、地域に活力を与え、地域の再生につながる放送に取り組めます。 ▼視聴者の視点に立って、わかりやすく、核心をついた放送を実現し、質の高い報道・番組制作につとめます。 	2 3
	④ 受信料の値下げを踏まえて、受信料制度の理解促進と衛星放送の普及に全力をあげます。 放送局の業務の改革を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ▼経営計画の達成のため、3か年で全国で810億円の増収を目指す計画の実現に貢献します。 ▼CS活動や公開番組・イベントを積極的に展開し、参加者の満足度を向上させます。 ▼放送局の業務全般を見直し、改革を進めていきます。 	4-① 4-②
甲府	① 地域の安全・安心や活性化に資するため、災害への備えを充実させるとともに、地域の魅力を地元だけでなく全国に伝えることに努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆視聴者との結びつきを深めるイベント・CS活動・デジタルコンテンツを充実（来館者・参加者数、満足度調査、アクセス数） ◆地域の安全・安心情報の充実強化 ◆地域の発展に貢献する企画・番組を発信 	1 2 3
	② 放送の機能強化に取り組み、多様で質の高いコンテンツ、NHKならではのサービスの充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆災害に備えるための県内放送網の機能強化 	1 2
	③ 受信料制度の理解促進、効率的な業務運営に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆受信料制度の理解促進、衛星放送普及を図る活動（収納率、支払率、取組数） ◆業務見直し・職場環境改善の推進 	4-① 4-②
	④ コンプライアンス意識を高め、公共放送を担う職員としての人材育成を強化していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆「情報セキュリティ」や「適正経理処理」などの徹底のための研修の実施 ◆事例研修実施による意識醸成 	4-③
横浜	① 放送やイベントをさらに充実、多角的に展開することで放送局としての存在感を高め、地域の活性化に貢献する地方局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の情報を全国に発信します。 ◆公開番組だけでなく横浜局独自のイベントを全局体制で実施します。 ◆局の存在感を高めることによって積極的な営業活動を展開します。 ◆職員の提案を実現しそれぞれが達成感を持つことで局内の活性化と人材育成を行います。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③

関東甲信越

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
前橋	① 「好きです。群馬。」をキャッチフレーズに掲げ、群馬の魅力を再発見し、地域の活性化に貢献するとともに、安全安心を守る情報を提供し、頼りにされる放送局となることを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域密着の情報を発信し、地域の再生と活性化に貢献します。 ◇緊急災害報道体制を強化し、県民の安全安心を守る情報を充実します。 ◇県域放送の安定送出と受信環境の整備に努めます。 ◇地域活性化に貢献し視聴者に親しまれる多彩なイベントを開催し、合わせて受信料制度の理解促進に努めます。 ◇開局80周年を機に前橋局の存在感を強く県民にアピールします。 	1 2 3 4-②
水戸	① 「伝える。守る。県民の暮らし。」 自然災害や緊急の事件・事故に即応できる備えを一層強化し正確・迅速・きめ細かく、安全安心に役立つ情報を伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇東日本大震災からの復興を応援する取り組みを継続し、放送やイベントを通じて被災地に元気を届けます。 ◇震災や原発事故にともなう課題を多角的に取材し、解決策を考えていきます。 ◇自然災害や緊急の事件・事故に即応できる能力と準備を強化し、正確・迅速、きめ細かな報道に努めます。 	1 2 3 4-①
	② 「届ける。深める。茨城の魅力。」 地域の課題を見つめるとともに、県民のみなさまに寄り添った放送やイベントを通じ、茨城の魅力を県内外に伝え、地域の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇茨城県の豊かな風土や文化の魅力を県内外に積極的に発信し、地域の活性化に貢献します。 ◇地域の課題を掘り下げ、明日の茨城県のより良き社会に役立つ放送に努めます。 ◇Jリーグや大相撲などのスポーツ関連の放送を通じて、地域の視聴者に元氣と勇気を届けます。 	1 2 3 4-③
	③ 「広げる。努める。県域放送。」 茨城県唯一のテレビ放送局として、県南・県西部などへの県域放送のエリア拡大と視聴促進を推し進め、受信料の公平負担をご理解いただく活動に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇県の西部・南部を中心に、県域放送のエリア拡大と視聴促進に努めます。 ◇全職員一丸となって、受信料の公平負担による支払率向上と公共放送の理解促進に努めます。 	1 2 4-① 4-② 4-③
千葉	① ～震災を記録し、防災へ～ 地域の安全とくらしを守ります 災害報道の充実を図るとともに、東日本大震災で被災された地域の復興と、防災や減災につながる対策を伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆被災地の復興を継続的に取材し、放送を通じて被災された皆様を支えます。 ◆緊急報道や大災害に備えた報道の充実と、そのための体制の強化をはかります。 ◆放射性物質の拡散に対する県民の皆様の不安をたえず意識し、重点的に情報を発信します。 	1 2
	② ～見える、つながる～ 地域の元気を発信します 県民の皆様が活力をもち安心して暮らすことができるよう、地域の課題・地域の元氣を見つめ全国に伝えます。 インターネットなど新しいメディアを積極的に活用して、放送と通信が融合したデジタル時代の地域サービスを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆千葉県の課題や魅力・活力を取材し、発信していきます。 ◆FM県域放送をはじめ、ホームページやツイッターなどインターネットも積極的に活用して、地域サービスの充実をはかります。 ◆開局70周年の節目を迎え、地域発ドラマ等の記念番組を制作します。 ◆地上デジタル放送の難視地域や東京スカイツリーへの移行などの対策を進めます。 ◆8年間続く放送事故ゼロを継続させます。 	1 2 3
	③ ～開かれた放送局～ 地域の皆様との信頼ときずなを強めます 新しい放送会館を生かして視聴者の皆様との結びつきを強めます。 公共放送と受信料制度への理解を深め、不断の改革でいっそう信頼される放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆開局70周年を機に県内の皆様により親しまれる放送局となるよう、放送・イベントの充実をはかります。 ◆公共放送と受信料制度の理解促進をはかり、公平負担の徹底に努めます。 ◆貴重な受信料を放送サービスの向上に生かすため、全局一丸となって業務の見直しに取り組み効率的な業務の遂行をはかります。 	2 4-① 4-② 4-③
宇都宮	① ～県域テレビ放送を充実させ地域との絆を深めます～ 地域情報の発信を一層充実させるとともに公開番組・イベントの開催を通して、地域の活性化、地域文化の向上、地域の安全に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の安全と豊かさ、文化振興に繋がる情報の提供。 ・地域の課題解決、地域の魅力再認識・再発見の実現。 ・防災減災放送の実施、データ放送で地域情報の提供。 ・公開番組・イベントの実施で地域の社会活動に参加。 ・地域の要望を捉えた企画、地域密着サービスを実施。 	1 2 3 4-①
	② ～難視地域解消、受信料公平負担に努力します～ 中継局の建設、共聴施設の整備に全力で取り組み、受信料の支払い率向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・中継局建設、共聴施設の整備促進で難視地域を解消。 ・県域放送の周知徹底で受信料制度理解促進に貢献。 ・放送と連動した収納契約活動で、支払い率向上を実現。 	1 2 4-① 4-②
さいたま	① ★安全・安心を守り、埼玉を元気にします ・地域の安全・安心や生活情報の発信拠点としての役割を強化します。 ・公開番組やイベントなどを積極的に展開し視聴者の皆さまとの結びつきを強めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の関連情報を含め地域密着情報、スポーツ情報をきめ細かく発信するとともに、災害発生時に安全・安心の情報拠点としての確に運用できるよう備えを進めます。 ・参議院選挙、さいたま市長選挙に向け準備を進め、迅速・的確な選挙報道に努めます。 ・開局70周年を迎え、公開番組・イベントや鉄道をテーマにした企画を進めるなど受信料制度に基づく公共放送への理解を進め、埼玉を元気にします。これにより、イベントおよびホームページの認知度UPを目指します。 ・東京スカイツリーへのTV送信所移転に際し受信対策を進めると同時に、高さ634mに因んで「武蔵」の国に関連する番組やイベントを繰り広げます。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③

東海・北陸

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
名古屋	① “地域に役立つ” “地域から信頼される”放送局として、放送・サービスの一層の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の防災・減災に役立つ放送を充実させます。 ◆地域の課題、魅力、話題を積極的に伝え、地域社会の発展や文化創造に貢献します。 ◆デジタル放送やデジタルメディアの特性を生かした、多様なサービスの強化に努めます。 ◆受信料の公平負担の徹底を図るため、視聴者のみなさまとの接点を増やし、受信料制度の理解促進に努めます。 ◆名古屋放送局テレビ放送開始60年を機会に、放送・イベントを通じて地域との絆をさらに確かなものにします。 	1 2 3 4-②
金沢	① 地域の再生・活性化に貢献するとともに、地域の視聴者との結びつきを強め、公共放送の価値を高めます	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の安全・安心の情報発信拠点として機能を強化します ◆地域密着の情報を多様に発信するとともに、公開番組・イベントの参加者満足度を高めます ◆デジタル技術を活用したサービスの充実に努めます ◆受信料の公平負担を図り、支払率、収納率の向上を図ります 	1 2 3 4-① 4-②
静岡	① 安全で活力ある地域づくりに貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆「防災放送局」として、いかなる時も正確な情報を迅速に伝える体制強化と習熟度向上。 ◆地域の課題、地域を応援するニュース、番組の制作と全国発信。 ◆地域の期待にこたえる放送サービスの充実。 ◆デジタル技術活用による多様な情報発信。 	1 2 3
	② 改革の視点で業務にあたります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆コンプライアンスの徹底。 ◆業務の優先度を明確化し、効率的に遂行。 ◆受信料の公平負担のさらなる促進。 	4-① 4-② 4-③
福井	① 地域の皆様が安心して暮らせるよう、原子力防災や緊急報道に万全を期します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆正確かつ迅速な災害報道を行うとともに、日常の防災・減災に役立つ情報を提供します。 ◆福井県内の原発の安全性を検証するとともに、エネルギー政策に関する正確かつ豊富な情報を提供します。 ◆原子力防災に関する緊急時の取材体制を強化します。 ◆緊急報道に向けた機材・設備を整備するとともに、安定的な運用に努めます。 	1
	② 皆様の生活を豊かにし、地域の活性化につながる放送をお届けするとともに、福井県の魅力を全国に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆福井県の自然、文化等をテーマにした番組を全国に発信します。 ◆県下の経済問題を深く取材するとともに、地元の取り組みや個人の活躍を積極的に報道します。 ◆毎日の気象情報など、暮らしを快適にする情報の充実をはかります。 ◆デジタル放送技術を皆様の安全・安心や、地域の活性化に向けた放送に活用します。 	2 3
	③ 地域の皆様とのふれあいを大切に、親しまれる放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆開局80周年を記念したドラマ等の番組やイベントなどを通して、地域の皆様とのふれあいを深めていきます。 ◆視聴者参加型の中継やミニ番組、ケーブルテレビとの連携などにより、できるだけ多くの地域の皆様を紹介します。 ◆視聴者ふれあい活動を展開し、受信料制度への理解を促進するとともに、公平負担の徹底をはかります。 	2 4-① 4-②
富山	① 発見！発信！元気！富山	<ul style="list-style-type: none"> ◆豊かな自然や文化など富山の魅力を再発見し全国に発信、富山を元気にします ◆地域の様々な課題と向き合い地域の再生に貢献します ◆地域と絆を強め視聴者の満足度を高めます ◆公共放送への理解促進と受信料公平負担の徹底に努めます ◆働きやすい職場環境作りとコンプライアンスの徹底に努め、効率的な業務運営に取り組みます 	1 2 3 4-① 4-②

東海・北陸

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
津	① 地域の安全・安心を守る公共放送として、想定されている東南海地震などいかなる災害にも対応できるべく体制を強化すると共に、減災・防災報道を充実させます。	◆災害報道、緊急報道に全力に取り組むとともに、放送やイベントを通じて、視聴者の皆様の防災意識の向上に努めます。また、データ放送やホームページへの災害に関する情報の充実を目指します。	1
	② 地域の取材項目を増やし地域の課題を深く掘り下げるなど18時台のニュース番組を充実させます。また、20年ぶりに行われる伊勢神宮式年遷宮関連の番組を制作し三重の魅力を広く深く発信するなど地域の活性化に貢献します。	◆演出方法やコーナーものなどの見直しを図って、18時台の地域ニュースのいっそうの充実に取り組めます。また、式年遷宮関連番組の制作や、番組とイベントを連動させた取り組みを展開し、営業活動に最大限活かします。	2
	③ 地域の皆様に、公共放送を支えている受信料制度に対するご理解を深めて頂けるよう全職員が一層努力を続け、視聴者の皆様に公平負担をお願いしていきます。	◆引き続き受信料制度の理解促進を図るとともに受信料の公平負担に向けた取り組みを強化します。また、公共放送人としての自覚を持ち、コンプライアンスの徹底に努めます。	4-② 4-③
岐阜	① 地域の「ものづくり」と「観光資源の魅力」を県内外に発信し、地域社会の発展に貢献します。	◆注目される優れた産業技術を紹介し、県民の自信や誇りを高め、「ものづくり」文化の創造・発展に寄与します。 ◆豊かな観光資源や「FC岐阜」をはじめ、地域のイベントやスポーツを内外に発信し、地域経済の活性化や「町おこし」に寄与します。 ◆様々な分野で活躍する地元人の魅力を番組やホームページで伝え、郷土愛を育み、人々の交流を促します。	2
	② 地域の安心・安全をまもる情報発信拠点として、防災・減災報道に万全を尽くします。	◆非常災害を想定した訓練の実施や設備の充実に努め、災害報道の体制を強化します。 ◆防災・減災キャンペーンなどを通じて、視聴者の皆様の防災意識の向上を目指します。	1
	③ 地域に密着し、地域からさらなる信頼を得ることで「受信料制度の理解促進」を図ります。	◆本部支援のある番組や視聴者活動へ積極的に提案・応募し、岐阜局の存在価値を高めると共に、その戦略的広報を展開し、BS普及と受信料公平負担を促します。 ◆デジタルのメリットを生かした番組やサービスの充実を図ると共に、さらなるBS普及と地デジ難視解消に努めます。	4-②

近畿

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
大阪	① 大阪放送局は、「かんさい元気発信局」をめざします。地域とともに歩み、地域に貢献し、地域のみなさまに元気をお届けしたいと願っています。 ◇時代を見通し“安全・安心”のよりどころとなる情報・番組を提供するとともに、公共放送の役割を達成するための基盤を整備します。	◆阪神・淡路大震災の教訓を生かした震災報道や防災・減災・復興に役立つ情報・番組を、さまざまな伝送路を利用して地域・全国に発信。 ◆首都圏の災害等に備えた本部のバックアップ機能の強化や南海トラフ巨大地震への備えのため、災害時の発信機能の整備、放送設備等の安定運用に努め、災害時の情報提供を充実。 ◆局を挙げて受信料制度の理解促進に努め、効率的な契約収納体制を構築して、受信料の公平負担を徹底。 ◆コンプライアンス意識の徹底、効率のよい業務運営により経費の節減を推進。人材の育成を強化。	1 4-① 4-② 4-③
	② ◇“関西たっぶり”を掲げ、地域に貢献し、地域との絆を深める、多彩で質の高い放送・サービスを展開します。	◆新たに始める総合テレビ金曜午後5時台の「ゆうどきネットワーク」や「えとこ」などの番組で、関西の魅力を全国や地域に伝え、地域の活性化に貢献 ◆視聴者の「大阪局に対する親しみ向上」につながる取り組みを拡充。 ◆「子どもを守れ！キャンペーン」など、地域に貢献する活動を局を挙げて展開し、地域との絆を深める、満足度の高いイベントを実施。 ◆地域のかかえる課題、地方自治の動向などを的確にとらえ、判断のよりどころとなるような情報・番組を提供。 ◆若い世代向けの番組など、より幅広い視聴者層に届く情報の発信を充実。 ◆関西の豊富な素材と放送局の持つノウハウを生かし、スポーツ、福祉、歴史・文化、ドラマ・芸能、経済、アジア関連情報などの放送を充実させ、地域・全国・世界に発信。 ◆デジタル時代ならではのサービスの提供、ホームページや携帯端末、マルチ編成やデータ放送、字幕放送などを充実。	2 3
京都	① 京都放送局は、地域とのつながりをいっそう深め、視聴者の期待と信頼に応える地域サービスの充実に全力で取り組みます。	・地域の安全・安心に資するニュース、情報の発信や、京都ならではの全国放送番組の制作に全力で取り組みます。 ・大河ドラマ「八重の桜」を活用した関連番組やイベントを効果的に展開していくことで、東日本大震災の復興支援と地域の活性化に貢献します。	1 2 3 4-①
	② 京都放送局は、2年後の新放送会館オープンを見すえて、本格的なデジタル時代にふさわしい地域文化の創造と情報発信の拠点をめざします。	・平成26年度の運用を目指して、新放送会館建設に全力をあげて取り組みます。 ・3-Screens展開に積極的に取り組み、デジタル放送時代の地域サービスに努めます。化に貢献します。	1 2 3 4-①
	③ 若者が参加する放送局を作ります。	・NHK大学放送コンテストなど、学生の街・京都で、大学や学生と連携したさまざまなイベントや番組を積極的に展開し、若者たちにNHKの存在をアピールします。	3
	④ 公共放送の役割を果たすとともに、受信料の公平負担を徹底します。	・視聴者との接点を大切に、あらゆる機会をとらえて、公共放送や受信料制度への理解を深める活動に積極的に取り組みます。 ・受信料の公平負担を徹底するため、いっそう効率的な契約収納活動に努めるとともに、放送番組との連携を図るなど、視聴者満足向上に取り組みます。	1 4-① 4-②
神戸	① “いのちを守る放送局”をめざして 県民の生命と財産を第一に、自然災害や大事故などの際には、正確かつ的確な情報を、放送系と非放送系の両方で迅速に提供します。	◆阪神・淡路大震災と東日本大震災の教訓を活かした防災・減災の検証。 ◆公共情報 commons と連携した災害・防災情報など、3-screensの推進。 ◆緊急報道時の体制充実と機材の機能強化。	1 2 3
	② “くらしを応援する放送局”をめざして 地域に密着した確かで役立つ情報や番組を取材・制作し、あらゆる伝送路で提供します。	◆「ニュースKOBELIVE」の地域に密着したさらなる内容の充実。 ◆ネットワークを駆使した多様な広域情報の提供。 ◆新聞・ケーブルテレビなど地域メディアとの連携強化。 ◆デジタル難視の解消と、地域密着型サービスの推進。	2
	③ “開かれた放送局”をめざして 受信料制度への理解と公平負担に努めるとともに、県民が集う憩いの場を提供します。また、活力ある職場作りをすすめます。	◆営業改革を着実に実行し、受信料の公平負担の徹底と営業経費の抑制。 ◆多彩で魅力的な独自イベントの開発。 ◆規律ある働きやすい職場作り、棚卸しなど大胆な業務の見直し。 ◆節電やエコに配慮した環境経営への取り組み。	2 4-① 4-② 4-③

近畿

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
和歌山	① 「和歌山に貢献します」 質の高い多彩なサービスで地域に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のさまざまな魅力を発信し地域が抱える課題の解決に貢献します。 ・防災・減災や復興支援の取り組みを進め平和な暮らし作りに貢献します。 ・満足度の高い番組やイベントなどで豊かな社会の実現に貢献します。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③
	② 「つながりを深めます」 多様な取り組みで絆を強め地域の期待に応えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆さんの意向を反映しNHKへの満足度や信頼を高めます。 ・理解促進を図り受信料公平負担や新たなサービス充実に取り組みます。 ・若い世代にNHKをもっと知っていただきもっと活用いただきます。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③
奈良	① 日本人の心の原点奈良に立ち戻り、明日の日本を支える「こころの都」キャンペーンを推進。ここ奈良の真価を全国の視聴者にお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> ◆奈良からの情報発信。特に全国に向けた番組、取材展開を強化 ◆県や各市町村、またNPO等との立体的な連携により、奈良のブランド力強化 	1 2 3 4-③
	② 緊急・災害報道に力を入れ、県民の皆様の命と暮らしを守る放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆被災に遭ってもすぐに放送の出せるNHK会館のさらなる整備 ◆県・自治体と協力した「公共情報 commons」の確実な推進 ◆防災に対する県民意識の醸成や行政の取り組み紹介など、提案力のある報道 	1 2 3 4-③
	③ 奈良局の活動と受信料制度の理解を促進し、県民の皆様からのさらなる信頼をいただきます。	<ul style="list-style-type: none"> ◆営業全目標の達成 ◆県域放送「ならナビ」への取り組みと周知度アップ ◆素顔のNHKを知っていただくための様々なイベント ◆「地デジ」後に生じた受信課題解決への取り組み 	1 2 4-① 4-② 4-③
	④ 台風災害からの復興と県南の振興を応援します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆台風12号災害の被災地に寄り添い、放送を通じた支援の継続 ◆県南全体の振興に、放送を通じた提言機能の強化 	1 2 3 4-①
大津	① 県民の安全・安心を守り、地域の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ・守ります「県民の命と暮らし」 防災や減災に役立つ情報を提供し、生き抜くための知恵と知識の備蓄量を増やします。 ・探ります「課題解決への道筋」 びわ湖の環境問題など地域の課題と正面から向き合い大津放送局の存在感を高めます。 ・紡ぎます「地域の絆」 ドラマを制作し地域の絆や視聴者とのつながりを深めます。 	1 2 4-②

四国

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
松山	① 地域の安全・安心の情報発信を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇南海トラフ巨大地震に備え、放送機能を強化します。 ◇防災・減災に役立つニュース・番組や、東日本大震災からの復興を支援する番組を充実させます。 ◇放送番組だけでなく、インターネットや携帯端末による安全・安心情報の発信をします。 	1 2 3
	② 「四国の底力」を発揮し、更なる地域の発展・活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ふるさと「四国の底力」を再発見して元気と感動を伝える番組を制作・全国発信し、地域の発展に結びつけます。 ◇放送と通信の連携を強化し、NHKへの接触拡大を目指します。 ◇公開番組・イベント等により、視聴者との結びつきをより確かにするとともに地域の活性化、豊かな文化の創造に寄与します。 	2 3 4-①
	③ 公共放送の役割を果たすため、効率的な放送局運営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ◇受信料の公平負担のために理解促進に努めるとともに、衛星放送普及に取り組めます。 ◇効率的な業務運営により、士気の向上と活力ある放送局を目指します。 	4-① 4-② 4-③
高知	① 高知の安心・安全の情報発信拠点として機能強化するとともに「防災・減災」につながる情報発信に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇南海トラフ巨大地震対策を着実に進めます ◇県民の生命・財産を守ることにつながる放送に努めます ◇ホームページの内容を充実し利用増を目指します 	1 2 3
	② 地域に密着した情報発信を強化し、全局を挙げて高知の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇魅力あふれる高知を全国に発信します ◇地域の課題、県民の暮らしに役立つ情報を提供します ◇全局態勢で情報番組の内容を充実させます ◇イベントや公開放送を企画し視聴者の満足度を高めます 	2 3
	② 視聴者に元気が見える高知放送局を実現し、公共放送や受信料制度の理解促進に全力を挙げるとともに、デジタル移行後の課題に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇人材育成を進め高知放送局の「ちから」を底上げします ◇デジタル移行後に残された課題の早期対応を推進します ◇全職員一丸となり受信料の公平負担、増収を目指します ◇業務の棚卸しを進めて効率的な業務運営を行います 	4-① 4-② 4-③
徳島	① 地域の防災・減災報道に万全を尽くします	<ul style="list-style-type: none"> ◇『とく6徳島』『阿波スペシャル』などで防災キャンペーンを行い、県民の防災意識を高める ◇防災マニュアルを刷新するとともに放送会館等の補強整備を急ぎ、災害発生時にも安定して放送が出せるよう態勢を強化 	1
	② 開局80周年を機に徳島の課題に正面から向き合い、地域を活性化させる拠点として頼りにされる放送局を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ◇徳島の伝統・文化を全国に発信し、徳島県の魅力を強くアピール ◇会館ロビーで行う阿波おどりなど、多彩なイベントを展開し、地域文化の継承・向上に貢献 ◇糖尿病、過疎化など徳島の課題を継続的に取材し、解決策を探る ◇若者向けの番組やホームページを通じて、若年層の接触率向上を目指す 	2
	③ 効率的な業務運営を行い、公共放送の価値を高めるとともに、みなさまとのふれあいを大切にして、受信料の増収を図ります	<ul style="list-style-type: none"> ◇業務改革プロジェクトを推進し、引き続き効率的な業務運営を推進 ◇放送やイベントを最大限に活用して受信料制度への理解促進を図る ◇ケーブルテレビ事業者との連携をいっそう強め、衛星契約の拡大を図る 	4-② 4-③
高松	① 暮らしの安全・安心につながる放送につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・減災に役立つ情報の発信を強化します。 ・南海トラフの巨大地震に備えて放送局の機能を強化します。 	1
	② 香川県の課題に正面から向き合うとともに その魅力を内外に発信することで地域に活力を吹き込みます。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化や交通事故、健康問題など地域の課題に正面から取り組みます。 ・豊かな自然の恵みや文化など香川県の魅力を全国に発信し地域の活性化に貢献します。 	1 2
	③ より身近で より信頼される放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な業務運営と活力ある職場を目指します。 ・コンプライアンスを徹底します。 ・受信料の公平負担につとめます。 ・視聴者との接点を大切にNHKへの理解を促します。 	3 4-① 4-② 4-③

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
広島	① 『安全・安心の追求』 みなさまが安全・安心に暮らせるよう放送内容やサービス機能を強化し、受信料に支えられる公共放送として信頼に応えます。	◇地域の動向を見据え、安全・安心に繋がる「確かな情報」を提供するとともに、ネットワーク力を発揮し放送サービスを充実 ◇高品質の番組制作と多様なメディアを通じた情報発信やサービスを強化 ◇災害に備えた放送機能の強化と放送の安定的な送出、良好な送受信環境の整備 ◇受信料制度の理解促進と衛星放送の普及に努めるとともに、営業改革や業務の棚卸しによる効率的な経営を推進	1 2 3 4-① 4-② 4-③
	② 『ふるさと再生』 地域の課題に向き合うとともに新たな魅力を発掘し、多様な情報・文化を全国に発信して地域の活性化に貢献します。	◇地域の課題解決や活性化につながる地域密着の情報発信を強化 ◇“核なき世界”の実現に向けて、国内外のあらゆる世代に発信を続ける ◇多彩な公開番組やイベントを実施し、地域のみなさまとの結びつきを強化	2 4-① 4-② 4-③
岡山	① 発信します！「岡山の安全・安心」 応援します！ 人と人のつながり	・「岡山の安全・安心」への取り組みを継続し、緊急報道を中心に情報発信機能を強化する ・地域放送番組を通じ岡山を応援し、地域の活性化や豊かな未来の構築につながる話題を全国・世界に発信する ・地域スポーツを応援し、岡山を元気にする ・放送・通信連携サービスや多彩な事業展開により、視聴者との結びつきを強化する	1 2 3 4-① 4-② 4-③
松江	① 人々の生活に役立ち心を豊かにする質の高いニュースや番組を、島根県の内外に広く安定的にお届けし、公共放送に対する地域の期待と信頼に応えます。	◆緊急災害報道をはじめ、島根原発関連など地域の安全安心に役立つ情報の発信 ◆過疎化や高齢化など地域の課題に向き合い、また各地の伝統・文化など地域の魅力にも目を向けて、島根の再生・活性化に寄与する放送 ◆放送の安定的な送出のための機能強化と良好な送受信環境の整備	1 2 3
	② 公共放送を担う使命感と倫理観を自覚し、全職員が一丸となって島根の人々に公共放送の価値と受信料制度への理解を深めていただく取り組みを進めます。	◆NHKの存在価値をアピールする楽しく有意義なイベントや公開番組の実施 ◆すべてのセクションが連携した受信料の公平負担・支払い率向上への取り組み ◆コンプライアンスやリスクマネジメントを職員に身に付けさせる指導や啓発	1 2 4-① 4-② 4-③
鳥取	① 『地域とともに歩み、地域のみなさまに元気を届ける』放送局	◆年間キャンペーン「元気。発信！とっとりけん」を合言葉に、地域の応援団として局一丸となって戦略的な放送サービスに取り組む。 ◆地域の多彩な魅力と動向を掘り下げて伝え、ブロック・全国放送へ展開する。 ◆地域発ドラマの制作や幅広い年齢層のみなさまに満足していただける番組の開発に挑戦し、公開番組やイベント、ホームページなどあらゆる伝送路を活用して、地域のみなさまとのコミュニケーションを深める。	2 3
	② 『地域のみなさまから信頼される』放送局	◆鳥取地震から70年、放送設備や体制を強化し、放送やインターネットを通じて地域の防災・減災や安全・安心に役立つ情報を発信する。 ◆デジタル放送ならではのサービスを充実させ、良好な送受信環境の向上・整備に努める。 ◆営業改革を進め、衛星放送の普及と受信料の公平負担に向けた理解促進活動を局を挙げて推進する。 ◆「改革・挑戦」活力ある職場環境づくりに努め、コンプライアンスの徹底を図る。	1 2 3 4-① 4-② 4-③
山口	① 地域の課題に向き合い、身近で信頼される放送局を目指します。	・「地域を元気にする」を合言葉に放送番組を充実させます。地域の宝を発掘し、希望ある未来を描きます。 ・緊急災害報道への備えを強化し、防災情報の普及に努めます。 ・視聴者参加を強く意識したイベントや番組で、地域のきずなを深めます。 ・デジタル放送時代にふさわしい視聴者サービスの充実を図り、受信料の価値をより高めます。	1 2 3
	② 公共放送の理解促進と受信料の公平負担を進めるとともに、効率的・効果的な業務運営に努めます。	・公共放送ならびに受信料制度の理解促進に努め、受信料の支払い率向上に全局で取り組みます。 ・効率的・効果的な業務運営とコンプライアンスの徹底を図ります。 ・地球環境問題への意識を高め、省エネ・廃棄物削減を進めます。	4-① 4-② 4-③

九州・沖縄

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
福岡	① 『地域↑』 九州・沖縄の各放送局と連携し、地域のみなさまの“いのち”を守り、“暮らし”を豊かにする放送に全力で取り組むとともに、広くアジアにも目を向けた番組やデジタルの特性を活かした新サービスを充実します。地域ドラマの制作や地域からの全国発信も強化して、“地域を元気にする”お手伝いをします。	<ul style="list-style-type: none"> ◇緊急・災害報道に的確に対応し、正確で迅速な選挙報道を実施 ◇身近で役に立つ生活情報、地域の課題をともに考える放送の強化 ◇大河や地域ドラマなどを通して地域の魅力を紹介し、地域活性化に役立つ番組を制作 ◇地域文化やスポーツ関連の番組、平和の大切さを考える番組を充実 ◇アジアに目を向けた情報発信の充実 ◇デジタル技術を活用したコンテンツの制作・開発、ヒトに優しい放送の充実による地域サービスの強化 	1 2 3
	② 『絆↑』 九州・沖縄9局の先頭に立って、受信料の公平負担やコンプライアンス、環境経営などをいっそう推進します。地域のみなさまとのふれあいや連携をさらに深め、“来て、見て、楽しい放送局”づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇公共放送についての幅広い層への理解促進活動の実施 ◇営業力の強化により受信料の公平負担を徹底 ◇職員のコンプライアンス徹底、効率的で地球環境にもやさしい業務運営の推進 ◇マスコットキャラクター「ふっく」の活用などによりNHKファン層を拡大し地域をより元気にするイベントを展開 ◇大規模災害に備えて放送機能を強化し、安心して親しめる放送局づくり、24時間“電波を守る”取り組みを推進 	2 4-① 4-② 4-③
北九州	① 地域を元気にする活性化の「応援団」になります	<ul style="list-style-type: none"> ・午後6時台のニュースを刷新し「ニュースブリッジ北九州」を始めます“今”にこだわり地域で最も見られる番組にします ・北九州市制50年を機に地域の課題と可能性を考えます 活性化の鍵として環境・エネルギー・高齢化を重点的に取り上げます ・「きたきゅうたいむ」をより親しまれ役に立つ番組にします ・「北九州Xクロス」の放送を増やし、視聴者の満足度を高めます ・サッカーJ2や地域のイベントを応援します 	1 2
	② NHKへの理解を深めてもらい北九州放送局の「ファン」を増やします	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全・安心のために、防災や減災に役立つ情報を日常的に発信していきます ・プロジェクト810活動を通じ、受信料制度への理解を深めてもらうよう努めます ・安定した放送電波を届けるとともに、新たな難視の対策に取り組みます ・「ライブリバスタ」や「ギャラリーリバスタ」、出前授業、公開番組、講演会など様々なイベントを通じて、地域の皆さんと触れ合います 	1 2 4-②
熊本	① 伝えます！安全・安心に役立つ情報や熊本の元気と食の魅力 防災・減災に役立つ災害報道に万全を期すとともに九州北部豪雨災害からの復興に取り組む人々の元気と熊本自慢の食を発信するなど、放送を通じて地域をアピール・応援する放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> □九州北部豪雨を検証し、緊急・災害報道などで使命を果たします。 □「のど自慢」などの放送やイベント等を通じて、九州北部豪雨災害からの復興を応援します。 □食材の宝庫である熊本の食の素晴らしさを発信する新しいキャンペーン「くまべん」をスタートさせます。 □芸能や歴史遺産、身近な国際交流など熊本の多様な文化を紹介します。 	1 2
	② 高めます！ステーションイメージと受信料制度の理解 新放送会館の建設やイベントなどを通して多くの世代に一層親しまれる放送局をめざすとともに受信料制度の理解促進に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> □部局リスクマネジメント委員会や職場コミュニケーションの充実をはかりコンプライアンス意識を高めます。 □新放送会館の平成28年度運用開始をめざして、地域に親しまれ開かれた交流拠点づくりに全力をあげて取り組みます。 □様々なイベントを連携を密に実施します。 □支払総数・収納額等の営業諸目標達成に向けて、多様な戦力を活用し、総力で契約・収納活動を強化します。 	1 4-② 4-③
長崎	① 長崎放送局は、より身近な放送局になるため、さらに一歩踏み出します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆長崎開局80年にあたり、より身近な放送局を目指します。 ◆みなさまの知りたい情報をきめ細かく伝え、長崎からの発信力を高めます。 ◆南海トラフや台風・大雨に備え、防災の重要性を伝えます。 ◆平和の思いを、被爆地長崎から国内外に発信します。 ◆地上デジタル放送の良好な受信環境づくりを進めます。 ◆受信料制度の理解活動に丁寧に取り組めます。 	1 2 3 4-① 4-② 4-③

九州・沖縄

放送局	目標（放送局のちから）	取り組みの主なポイント（指標等を含む）	4つの重点目標
鹿児島	① 地域の安全・安心情報を発信し、地域の人たちの生命・財産を守る「防災放送局」として貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 火山や台風・大雨等に関する情報を迅速・正確に発信し、防災・減災に努めます。 確実に放送を届けるための機能強化とともに、データ放送やインターネットなど多メディアによる情報発信をより充実させていきます。 東日本大震災で問題とされた災害への備えや原発対策を地域の視点で検証・提言していきます。 	1 2 3
	② 地域放送局の果たすべき役割と効率的な業務体制を総合的に検討し、地域に密着した信頼される放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島県向けの放送と九州・沖縄向けの放送を効果的に連携させ、より質の高いニュース・番組作りを目指します。 地上デジタル化で生じた難視聴地域解消の対策を進めるとともに、放送と受信料制度の理解促進に一丸となって取り組みます。 コンプライアンスの意識を高め、常に正しい判断ができる人材を育成します。 	1 2 4-① 4-② 4-③
宮崎	① 「ファイト！みやざき」キャンペーンを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎を襲ったさまざまな災害からの復興を応援し、地域の活性化につなげる「ファイト！みやざき」キャンペーンをさらに充実させる 台風、大雨、火山噴火や地震・津波等の災害に備えた報道およびネットワーク機能を強化し、防災減災に役立つニュースや情報を発信する 視聴者のニーズに応じてデータ放送やホームページを充実させ、一層の周知を図る あらゆる機会をとらえ、放送事業や受信料公平負担への理解促進に努める 	1 2 4-① 4-③
大分	① 発信します まるごと大分 大分の自然・歴史・文化・風土や暮らしの素晴らしさを全国に発信し、地域の発展につなげます。	<ul style="list-style-type: none"> 大分の豊かな風土、誇れる話題など地域の魅力を積極的に全国に発信 プロスポーツをはじめとする広く県内のスポーツに励む人々を応援 	1 2
	② 強めます 地域との絆 地域の安全・安心に役立つ情報をよりきめ細かく発信し、地域との絆を強めます。	<ul style="list-style-type: none"> ニュース情報番組、公開ホームページ、広報誌等の充実 安全・安心な放送を届けるため、放送の安定送出、電波の安定確保と緊急報道を強化 公開番組・イベントの実施、CATVとの連携強化等を通じた受信料公平負担への理解促進 	1 4-②
佐賀	① 県民のみなさまに信頼され親しまれ、地域が元気になる放送局を目指します。 ◆安全・安心で健康な暮らしをしっかりと支えます。 ◆ふるさとの魅力をたっぷりと発信します。 ◆デジタルの活用で放送サービスを高めます。 ◆県民のみなさまとのふれあいを深めます。 ◆公共放送の使命と役割を分かり易くお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心に関する情報を積極発信 健康と暮らしに役立つ情報を充実 歴史、伝統、文化、自然など県民遺産の再認識と全国発信 地域が豊かで元気になる番組やイベントを展開 サガン鳥栖の活躍や県民スポーツ振興で人と地域を結ぶ 「放送と通信の融合」に向けた新技術にチャレンジ 視聴者意向の反映で放送サービスを充実 NHKの使命と受信料制度を伝え公平負担を推進 創造性と活力ある職場づくりを推進 	1 2 3 4-① 4-② 4-③
沖縄	① 「万国津梁」沖縄を全国、世界へ発信し、ウチナーの元気の源として親しまれ信頼される放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の元気を応援します。 基地問題をはじめ沖縄の課題を深く掘り下げ全国に発信します。 沖縄の人、文化、芸能、自然の魅力を発信し全国に発信します。 夕方のニュース情報番組を一層充実させます。 	2
	② 非常災害に備えて、組織や機能のいっそうの強化・充実に努め、「沖縄県の安全・安心の情報発信拠点」としての役割を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> 防災や減災につながる報道を強化します。 災害に備えて放送機能と取材放送体制を強化します。 	1
	③ 活力ある組織作りを努め、受信料制度の理解促進と公平負担の徹底に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 選択と集中を図り、効率的な業務運営をします。 受信料制度の理解促進を図り、公平負担の徹底に努めます。 支払率の向上に努めます。 	4-① 4-② 4-③